

監査報告書

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

理事長 澤上 篤人 殿

令和5年(2023)年3月1日

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

監事 永沢

徹

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団監事永沢徹は、令和4年(2022年)1月1日から令和4年(2022年)12月31日までの令和4年(2022年)度の理事の職務の施行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の施行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

また、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。